

下北沢まちの案内人募集

下北沢まちの案内所では、下北沢エリア（世田谷区北沢、代沢、代田、大原、羽根木を含む地域）についてお尋ねのことを、無償のボランティア活動として、案内人がお答えしています。

【案内所ですること】

- 小田急線上部利用施設の資料を提供いたします
- 地図を提供いたします
- 目的地までの道順をご説明します
- その他、案内人がその場で調べてわかることをお答えします

【案内所でしないこと】

- その場で調べてわからないことは丁重にお詫びしてお断りします
- 目的地まで同行してご案内することはしません
- 持ち物や伝言、お子様などをお預かりしません（拾得物や迷子は交番に届け出てください。交番への道順をご案内します）

上記のボランティア活動に協力していただける人を以下のとおり募集いたします。

まちの案内は、平日・休日とも、10:30～18:00 に案内人の都合がつくときに行なっています。

物販（物品の販売）以外のことであれば、たとえば、本紙裏面のようなことをしながら、まち案内をしていただくことについても、ご相談に応じています。

詳細内容とお問い合わせ先は、以下の協会ウェブページをご覧ください。

<http://visitshimokita.org/volunteer/boshuu.html>



（裏面に、つづく）



下北沢コンシェルジュ協会
Shimokitazawa Concierge Assoc.

(裏面)

以下の例については、実施条件があります。詳細は、本紙表面に記載したウェブページの詳細をご確認ください。

例 1) ライブ付きボランティア (歌手、芸人など)

1回2時間半の案内時間中に、案内所をステージにして通行人に向けたライブを、準備と片づけを含め最長30分間することができます。

たとえば、15:30～18:00の場合には、以下のようなライブをできます。

- 17:30～ ライブの準備
- 17:35～ ライブ (20分間)
- 17:55～ 片付け
- ～18:00 終了

例 2) サービス付きボランティア (似顔絵かきなど)

案内時間中に、たとえば、似顔絵かきなどのサービスを販売しながら (物販以外)、まちの案内をしていただきます。

サービス提供の途中で、まち案内の来訪者があった場合は、まち案内の対応をしていただきます。(サービスを受けているお客様にお待ちいただくか、2名以上の体制とするなど)

例 3) ノマドしながらボランティア (テレワークなど)

パソコンなどを持ち込んで、ノマドをしながら、まちの案内をしていただきます。

案内所には、椅子・机・電源があります。インターネットは世田谷区のフリーWiFiに接続することができます。飲食物を持ち込んでいただいて構いません。

(ゴミはすべてお持ち帰りください。)

ノマドの途中で、まち案内の来訪者があった場合は、まち案内の対応をしていただきます。

通常案内の頻度は、これまで多くても1時間に数件くらいですので、それ以外の時間はノマドでのお仕事をしていただくことができます。